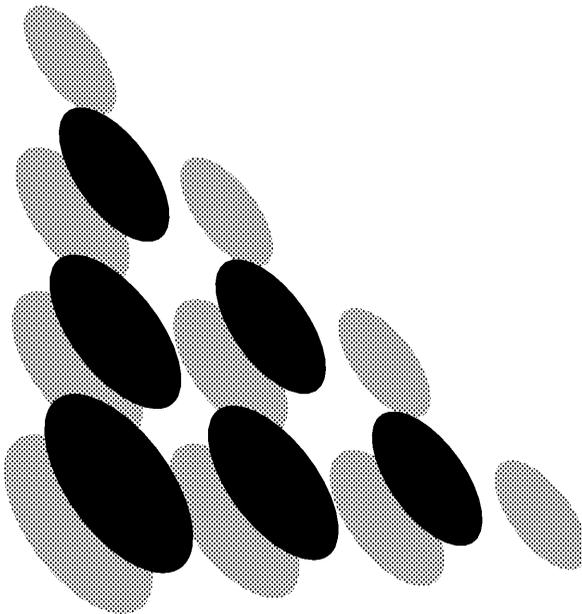


PRIMERGY

CPU/メモリ拡張ベースボード(PG-CMB101)

取扱説明書



はじめに

このたびは、弊社のCPU/メモリ拡張ベースボード（PG-CMB101）（以下、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、CPU/メモリ拡張ベースボードの取り扱いの基本的なことからについて説明しています。

ご使用になる前に本書およびサーバ本体に添付の取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2002年7月

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、担当営業員または担当保守員までお申し付けください。

CPU/メモリ拡張ベースボード（カバー付）1台

SMP 拡張ケーブル 2本

シールド金具（8CPU構成用）1個

固定板 1個

保証書

取扱説明書（本書）

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。本書ではいろいろな絵表示をしています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

⚠警告 : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意 : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

1 概要

本製品は、PRIMERGY T850を8CPU構成にアップグレードするための拡張ベースボードです。

2 CPU/メモリ拡張ベースボードの搭載

⚠警告

・サーバ本体内にCPU/メモリ拡張ベースボードを取り付けたり取り外したりする場合には、サーバ本体および周辺装置の電源を切り、電源ケーブル（ACアダプタ含む）をコンセントから取り外してください。

⚠注意

・CPU/メモリ拡張ベースボードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
・CPU/メモリ拡張ベースボードは、静電気の影響を受けやすいので、取り扱いに十分注意してください。CPU/メモリ拡張ベースボードを扱う場合には、扱う前に、金属性のものに触れるなどして体内の静電気を放電させてから扱ってください。
・CPU/メモリ拡張ベースボードの保管は、静電気防止袋に入れ、また湿気の多い所、直射日光の当たる所、暖房器具などの熱の当たる所を避けてください。

CPU/メモリ拡張ベースボード、およびCPU・メモリの搭載方法については、本体装置に添付されている取扱説明書を必ずご参照ください。
搭載可能な本体は、PRIMERGY T850です。

3 仕様

項目	仕様
CPUソケット数	4 (XeonプロセッサMP対応)
DIMMスロット数	16 (PC133 SDRAM DIMM対応)
適用機種	PRIMERGY T850

PRIMERGY
CPU/メモリ拡張ベースボード(PG-CMB101)
取扱説明書
B7FY-0131-01-00

発行日 2002年7月
発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の
権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。